



平成22年3月25日

各位

東京都中央区日本橋兜町1番10号  
 平和不動産株式会社  
 代表取締役社長 金原策太郎  
 (コード番号8803)東京・大阪・名古屋市場第一部・福岡・札幌  
 問合せ先 執行役員財務部長 山田 和雄  
 TEL 03-3666-0181

### 通期業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年4月30日の決算発表時に公表した平成22年3月期通期の業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正

通期 (平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	8,000	4,500	1,600	10 70
今回修正予想(B)	41,000	5,900	2,600	△8,800	△58 86
増減額(B-A)	1,000	△2,100	△1,900	△10,400	—
増減率(%)	2.5	△26.3	△42.2	—	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	51,935	8,998	6,178	862	5 81

#### 2. 個別業績予想の修正

通期 (平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,000	7,600	4,400	1,600	10 70
今回修正予想(B)	37,500	7,600	4,700	△8,900	△59 53
増減額(B-A)	500	0	300	△10,500	—
増減率(%)	1.4	0	6.8	—	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	48,834	8,505	6,087	1,161	7 82

#### 3. 修正の理由

固定資産の譲渡により特別利益を計上した一方、当社が保有している固定資産および営業出資のうち、収益性等が著しく低下したものにつき、特別損失を計上する見通しとなったことにより業績予想を修正いたします。

個別業績予想も連結と同様であります。

#### 4. 平成 22 年 3 月期末の配当予想の修正

##### (1) 配当予想修正の理由

当社は、安定した財務基盤を構築し、持続的な発展を遂げることが重要な企業経営上の課題の一つと考えており、その上で業績の推移を踏まえつつ株主各位に利益還元を実施する方針であり、連結配当性向 30%以上を目処としております。

しかしながら上記業績予想修正のとおり通期で赤字となる見込みであり、期末配当については見送らせていただきます。

##### (2) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想	円 銭 —	円 銭 3. 0 0	円 銭 6. 0 0
今回修正予想	—	0. 0 0	3. 0 0
当期実績	3. 0 0	—	—
前期実績 (平成 21 年 3 月期)	6. 0 0	6. 0 0	1 2. 0 0

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以 上